

市長所信表明



令和6年3月美馬市議会定例会は2月18日に開会し、加美市長が市政の重要課題への対応について、所信を表明しました。その一部を掲載します。

はじめに

1月1日に発生した令和6年能登半島地震では、石川県の奥能登地方を中心に震災関連死を含め、240名を超える方々が犠牲になり、全半壊等の住家被害も6万棟を超えています。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された全ての皆様に心よりお見舞い申し上げます。

本市では、1月8日から12日にかけて、県の入浴支援チームの一員として職員を派遣し、市が保有するAI水循環システムを活用した簡易シャワーセットを提供したほか、医師を含む4名の職員を派遣し被災地支援にあたっています。今回の能登半島地震は、道路や水道といったインフラも甚大な被害を受けており、復旧、復興の道りが長期化することが想定されています。職員派遣のほか、市民の皆様や職員からの義

援金を被災地にお届けしていますが、引き続きできる限りの支援を行ってまいります。

防災・減災対策の強化

今回の能登半島地震を受け、南海トラフ地震や中央構造線・活断層地震への備えの重要性を改めて認識させられました。

本市では、大規模災害の発生時に市役所機能が停止することのないよう、庁舎の自家発電設備の改修を進めています。今後、防災計画や備蓄資器材の点検を行い、必要な見直しを行うとともに、避難所等への安定的な燃料供給に向け、市内事業所との燃料供給協定についても締結を進めてまいります。また、大規模災害発生時に災害対策本部がしっかりと機能するよう、穴吹農村環境改善センターの改修を行うとともに、総合防災情報システムを導入します。今回の能登半島

地震においても当初、支援物資が被災地に届かないなどの物流上の課題が明らかになりました。

本市では、昨年9月に総合防災倉庫の供用を開始しましたが、在宅避難や車中泊避難されている方々にも支援物資を確実にお届けできるよう、エアートントや発電機等を備えた地区物資供給拠点を順次整備してまいります。

大規模災害発生時には、正確な防災行政情報をお届けすることが重要です。現在、本市の防災行政情報は音声告知放送端末機を通じて発信していますが、今後はスマートフォンや固定電話などから必要な防災行政情報を入力していただけるよう、新たなシステムを導入します。そのほか、各種防災訓練の実施に加え、木造住宅の耐震化や家具固定器具、地震ブレイカー等の設置を促進するなど、市民の皆様と共に災害に強いまちづくりを進めてまいります。

美と健康のまちづくり

3月9日、アテネオリンピック男子ハンマー投げ金メダリストで、スポーツ庁長官の室伏広治氏と、東京オリンピック・パラリンピック組織委員会チーフトレーナーで、株式会社Rーbody代表取締役の鈴木岳・氏をお招きし、コンディショニング講演会を開催しました。また、この講演会に先立ち、株式会社Rーbodyとの間において「美馬市民のライフパフォーマンスの向上に向けた連携協定」を締結したところです。この協定に基づき、これまで取り組んできたウォルティスコンディショニングプログラムの成果を受け継ぎ、更に発展させるとともに、ライフパフォーマンスの向上を目指し、さまざまなプログラムを展開してまいります。

子育て支援の充実

穴吹認定こども園は、本年4月に「公私連携幼保連携型認定こども園」へ移行します。運営を担う社会福祉法人かもめ福祉会と連携を図り、円滑な移行に努めるとともに、市内の認定こども園と保育所において新たにICTシステムを導入し、市全体の保育・幼児教育の質の向上につなげてまいります。また、本年度から「入学祝いポイント」や「第3子以降みまっこポイント」といったデジタル地域通貨MIMACAへのポイント付与事業を開始しています

が、本年4月から、18歳までの子どもの医療費を一律無料とさせていただくほか、美馬ファミリー・サポート・センターの利用料の軽減等、引き続き、子育て世帯の経済的負担の軽減に努めてまいります。

重点施策として位置づけている中学校の部活動支援については、昨年10月から合同チームの練習場所までの移動支援を開始し、保護者の皆様の負担軽減に努めています。今後、ICTを活用し、部活

動の開始終了や、移動に使うジャンボタクシーの運行状況等の情報を乗務員や部活動指導員、保護者等が共有できる仕組みを新たに構築します。こうした取り組みや部活動の地域移行を推進し、生徒の皆さんが希望する部活動に取り組むことができるよう引き続き体制整備を進めてまいります。

また、耕作放棄地対策についても重点施策に位置づけておりますが、本年度から来年度にかけて実施するモデル事業にしっかりと取り組むとともに、その成果と課題を踏まえ今後の効果的な対策につなげてまいります。

地域経済の発展

新型コロナウイルスの5類移行により、うだつの町並みにも賑わいが戻ってまいりました。現在、町並み内の市所有の古民家をパン工房やチャレンジショップ等の機能を持つ施設に改修しているところですが、施設の名称を「うだつ未来館」とし、本年7月のオープンを予定しています。滞在型観光に資す

る施設としての機能を発揮できるようしっかりと準備を進めてまいります。

また、2月16日、うだつの町並みでエリアマネジメントを担う株式会社MIMACHALLENGEが、令和5年度ふるさとづくり大賞の団体表彰として総務大臣表彰を受賞しました。市としては、今後とも、地域で活動いただいている企業や一般社団法人美馬観光ビューロー等とも連携しながら、うだつの町並みをはじめとする観光資源を活用した「儲かる」観光地づくりに取り組んでまいります。

一方、「稼いだお金」を地域の中で循環させることも重要です。令和4年10月から運用を開始したデジタル地域通貨MIMACAは、令和6年1月末までの期間に約9億5千万円の決済をいただき、チャージ金額の総額も約4億2千万円となっています。令和6年度においても、3%ポイント還元や買い回りキャンペーンを引き続き実施するとともに、市外在住の方もMIMACAを利用いただくことで、地域経済の好循環創出につなげてまいります。

これらの施策のほか、令和6年度は、吉野川環境整備組合が進める汚泥再生処理施設整備事業や、郡里廃寺跡の公園整備事業、穴吹スポーツセンターの大規模改修事業等の大型事業を予定しています。

こうした事業を含め、市の将来像である「美しく駆ける活躍都市美馬」の実現に向け、各種施策を着実に推進してまいります。

美馬市長 加美一成



令和6年度

当初予算

令和6年度の一般会計の予算規模は213億7千万円で、前年度の当初予算と比べて7億3500万円の増加となりました。

「美しく駆ける活躍都市美馬」を実現するための予算を編成

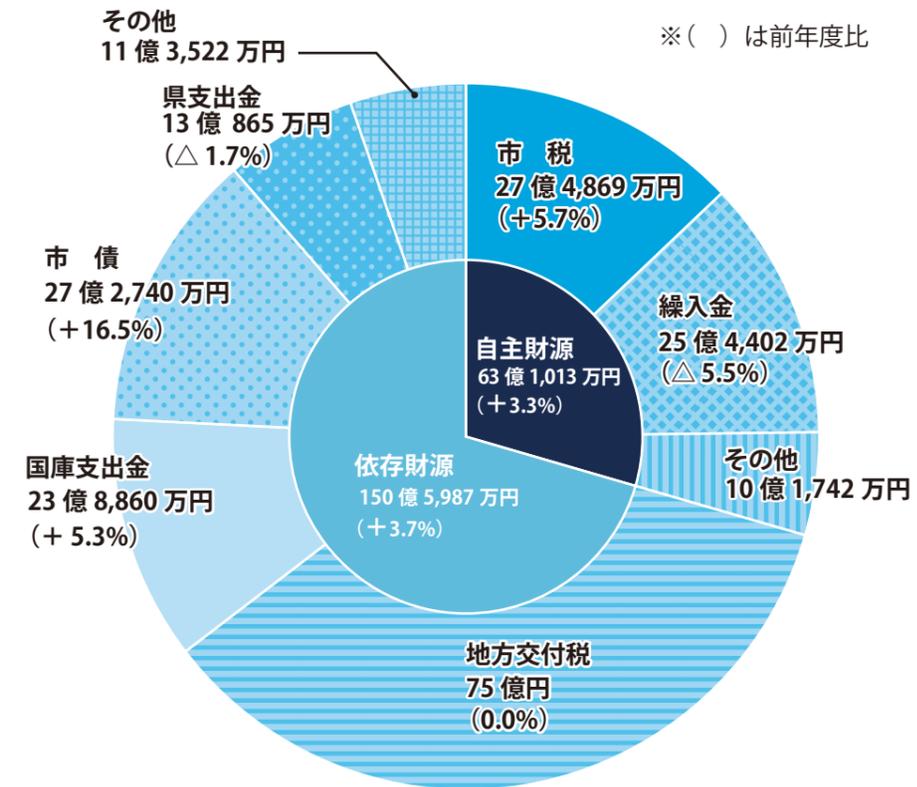
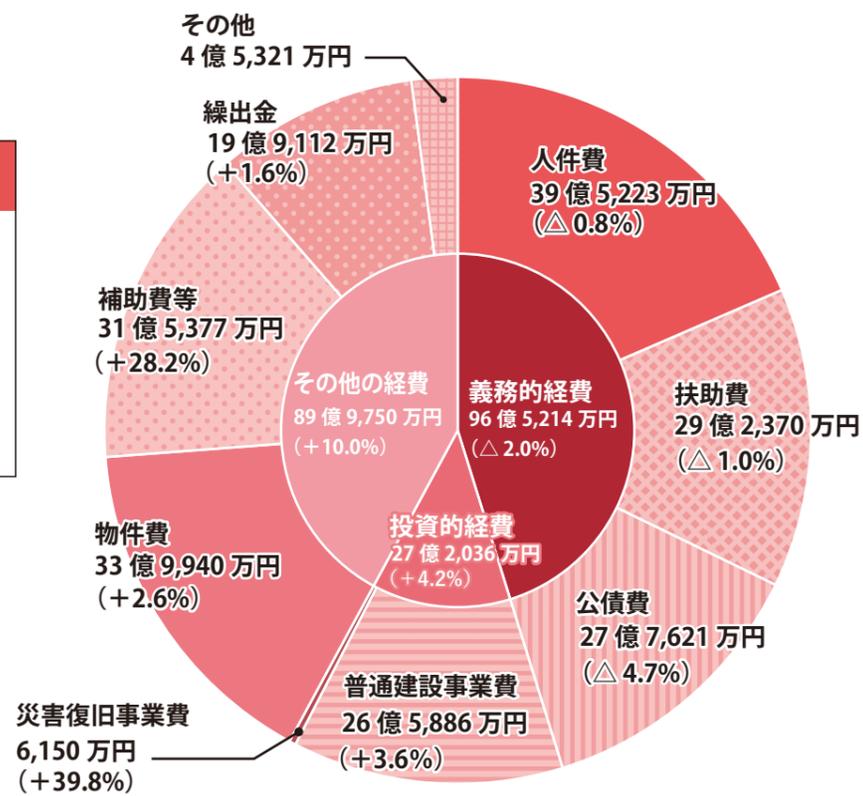
本年1月1日に発生した能登半島地震を受け、南海トラフ地震や中央構造線・活断層地震を想定した「防災・減災対策」に重点を置きます。また、「人生100年時代」の到来を踏まえ、ジェロントロジーに基づく施策を推進し、地域の健康促進に取り組みます。さらに、子育て支援、教育環境整備など、市民の生活向上に向けた取り組みを進めます。一方で、耕作放棄地再生保全モデル事業の実施や高齢者支援など、高齢化や人口減少を前提とした施策も進めます。
★主な事業については6〜7ページをご覧ください。



一般会計歳出 (性質別)

213億7,000万円
(対前年度比+3.6%)

義務的経費 全体の45.2%
投資的経費 全体の12.7%
その他の経費 全体の42.1%



令和6年度当初予算 主な事業



大規模災害発生時に市民の命を守るために

穴吹農村環境改善センターの改修（災害対策本部室設置等）／
2億725万円

大規模災害発生時に災害対策本部室を設置し、市職員と関係機関の連絡要員等が一体的に活動できるよう、穴吹農村環境改善センターを改修します。

総合防災情報システムの導入／
2,250万円

災害を含む危機事象の発生時に、災害対策本部の各班等が収集した情報を関係職員がリアルタイムで共有し、迅速・適切な対処方針の決定につなげるためのシステムを導入します。

防災行政情報発信システムの導入／
7,246万円

現行の音声告知端末機の製造販売が令和7年3月に終了となるため、防災行政情報の発信手段として新たなシステムを導入します。新システムは、スマホアプリを通じた発信を基本としつつ、スマホを利用しない方等には、事前登録した固定電話への電話や携帯電話へのメール配信を行う複合的な仕組みとします。

安全で良好な生活環境を維持するために

熱中症を予防するための集会施設へのエアコン設置支援／756万円

夏季における高齢者等の熱中症対策が課題となる中、集会施設における熱中症を予防するため、エアコンが設置されていない集会施設へのエアコン設置を支援します。（補助率9/10で、量数に応じて補助上限額を設定）なお、老朽化したエアコンの更新支援経費（600万円）については別途令和5年度補正予算に計上し、令和6年度に繰り越して実施します。

市民の利便性と行政サービスの質の向上のために

スマホ教室の開催／457万円

令和5年度に定員を上回る応募があった「スマホ教室」（概ね60歳以上を対象）について、回数を前年度の7回から10回に増やすとともに、会場についても「&Workのみであった前年度から、市役所や小星ベース、美馬町市民サービスセンター、木屋平複合施設等の公共施設に拡大します。



「人生100年時代」を美しく健康で暮らすために

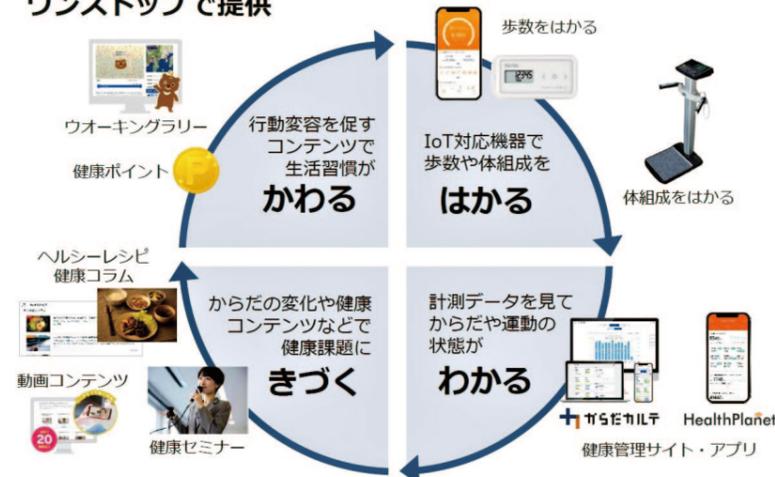
コンディショニングエキスパートの養成とコンディショニング教室の開催／2,534万円

コンディショニングについての一段高い知識や実技を身に付けた市民等を「コンディショニングエキスパート」として認定し、市内各地で開催予定の「コンディショニング教室」において、地域おこし協力隊と一緒に普及活動に取り組む仕組みを構築します。

デジタル地域通貨 MIMACA と連携した健康ポイントの導入／1,360万円

ヴォルティスコンディショニングプログラムで活用した活動量計による歩数と市内5か所に設置する体組成計の計測回数等を「健康ポイント」として付与するとともに、「健康ポイント」と「デジタル地域通貨 MIMACA」を連携させます。また、これと合わせて、(株)タニタヘルスリンクが提供する健康ポータルサイト「からだカルテ」や「バーチャルウォーキングラリー」を活用します。

健康づくりのPDCAサイクルに関するサービスをワンストップで提供



「子育てするなら美馬市で」と実感いただくために

公私連携幼保連携型「穴吹かもめこども園」の運営開始／1億9,188万円

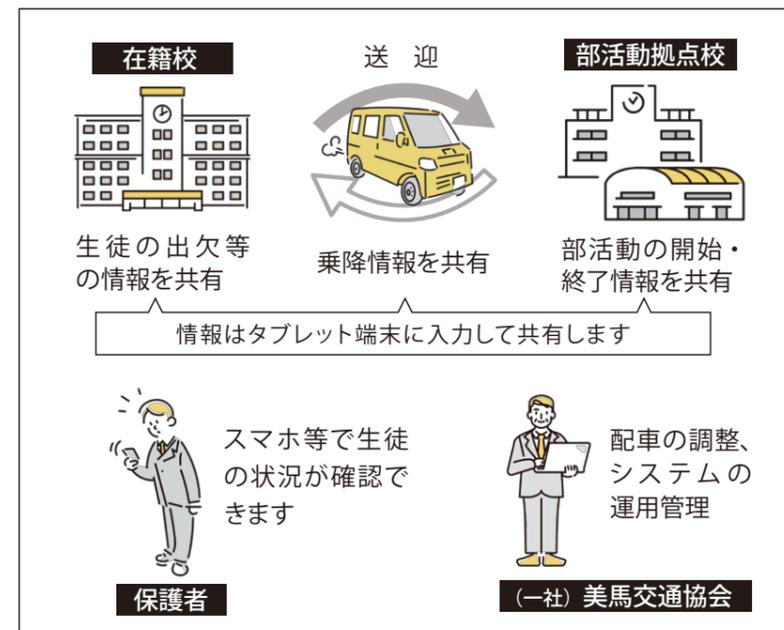
「穴吹認定こども園」を令和6年4月から公私連携幼保連携型認定こども園に移行することに伴い、①公定価格に基づく教育・保育給付補助金、②国・県の制度（子ども・子育て支援事業、保育対策総合支援事業）に基づく補助金、③加配保育士など市単独補助金を計上します。

認定こども園等 ICT システムの導入／984万円

保護者の利便性向上と保育教諭の負担軽減を図るため、認定こども園等に ICT システムを導入します。保護者は出欠や遅刻の連絡をアプリでできたり、子どもの成長をアプリを通して手軽に見ることができたり、また、保育教諭の指導要録や記録等の作成時間を短縮することにより、子どもに向き合う時間を増やすことで、教育・保育の質の向上につなげます。

中学校部活動の移動支援／2,767万円

令和5年度に引き続き、合同チームの練習校までの移動支援を継続します。また、国土交通省の「共創モデル実証運行事業」を活用し、生徒が希望する部活動に取り組みやすい環境整備を行います。



高齢化や人口減少が進んでも安心して暮らし続けるために

耕作放棄地再生保全モデル事業の推進／448万円

耕作放棄地の増加による営農や生活環境の悪化を食い止めるため、地域の団体や事業者が、草木の除去や耕うんを行い、次年度以降（2～5年目）、商品作物等や景観形成作物の栽培、畦畔や用水路の維持管理を行う場合に、補助金の交付や景観形成作物の種子の支給を行います。



にぎわいと地域経済の好循環を創出するために

デジタル地域通貨の普及促進／1,976万円



令和5年度補正予算に計上した「MIMACA チャージ3%ポイント還元事業」（事業費1,140万円）については、令和6年度に繰り越して実施することとしていますが、市外在住者についてもアプリをダウンロードし、アカウント登録することで MIMACA を利用可能とし、「3%ポイント還元事業」を適用します。また、利用促進を図るため、令和5年度に効果が確認された「MIMACA 買いまわりキャンペーン」等を市民対象に開催予定です。

道の駅「みまの里」のキャッシュレス決済対応レジ導入／2,832万円

道の駅「みまの里」の POS（販売時点情報管理）レジについて、利用者のニーズに応えるため、キャッシュレス決済に対応可能なレジシステムに更新します。

シビックプライド（地域への誇りと愛着）醸成のために

国指定史跡郡里廃寺跡の公園整備／1億9,620万円

令和5年度に引き続き、国指定史跡郡里廃寺跡の公園整備を進めます。令和6年度は、敷地排水施設、遺構表示、舗装等の工事を実施予定です。

美馬市職員配置表

(令和6年4月1日現在)

●部長級(理事) ◎次長 ○課長・事務長・所長・園長 (再)再任用 (新)新規採用

特別職

市長	加美一成
副市長	岡 建樹 東條 洋士
教育長	村岡 直美

企画総務部 北館3階 ●部長：吉田 正孝

総務課 ☎52-1212 選管☎52-8002 監査☎52-8007	国際交流、情報公開、入札、契約、財産管理等					
	○原 健二 ^{※1}	片山 高広 ^{※2}	柳井 百里	武田 和也	前田 哲也	(再)大泉 勝嗣 井形 駿介
	巽 康輔 ^{※2}	田上 達也	佐川 翼郎	胡 和徳		
秘書人事課 ☎52-8006	秘書、人事、給与、姉妹・友好都市、行政相談、広聴等					
	◎渡邊 晴樹	富永 智	藤内 敦美	安永 智美	藤本 晋一郎	上家 悠莉菜 岸 千夏
	(新)三ツ川 菜菜	谷西 健司	石井 祐史			
企画財政課 ☎52-8008	総合計画、統計、予算編成、財政計画および調整等					
	○濱原 友和	西岡 聡	吉岡 佑子	西岡 朋美	東條 凌河	三橋 樹 (新)佃 紗也香
税務課 ☎52-5602 ☎52-5603 ◎北館2階	市民税、国民健康保険税、固定資産税、軽自動車税等					
	◎和田 啓明	前田 年彦	藤本 真人	(再)近藤 悦子	近藤 美帆	枝澤 昂平 長江 明
	井原 啓貴	武田 晴奈	西山 美樹	松井 裕貴実	井上 佳枝	垂水 柚奈 (新)佐藤 穂乃香
危機管理課 ☎52-1677	防災計画、国民保護計画、自主防災組織育成、災害対策本部等					
	○松浦 英之	○中山 博之	安達 貴志	鈴木 明良	片岡 元気	(新)下釜 大空
デジタルトランスフォーメーション推進課 ☎52-1717	地域情報ネットワーク、電算システム、広報等					
	○荒岡 克司	新田 浩人	三好 俊助	前野 志歩	堀江 孝希	
美と健康のまち推進課 ◎小星ベース ☎52-5730	人生100年時代、美と健康のまちづくり事業、小星ベースの施設管理等					
	○大島 直子	藤原 由美子	川原 千尋	熊野 龍司		

※1 選挙管理委員会・監査委員事務局長併任、※2 選挙管理委員会・監査委員事務局書記併任

保険福祉部 南館2階 ●部長：住友 礼子 ◎任期付短時間勤務職員(次長級)：西野 佳久

保険健康課 ☎52-5601 ☎52-5611	国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金、健康診査、保健指導等					
	○佐藤 優行	飯田 久美子	保手 誠	秦 靖彦	櫻間 光雄	藤重 りさ 松浦 あゆみ
	大塚 優子	西村 三千代	逢坂 香奈	三原 梓	(再)藤井 美恵	磯村 美樹 上田 仁日香
	三宅 由佳理	後藤 綾斗	(新)内田 莉子			
木屋平診療所 ☎68-2541	●藤原 真治 東埜 英一 川口 あけみ (再)佐古 キヨ子					
生活福祉課 ☎52-5604	民生委員、保護司会、災害救助、生活保護等					
	◎吉本 宏紀	井口 明典	松家 裕之	福永 美穂	浅野 ゆかり	喜多 賢治 (再)大野 昭史
	中妻 可南	大西 啓治	木下 剛暢	南 貴博		
給付金対策室 ☎52-1366	各種給付金事務等					
	○内藤 紀彦	新居 一真				
長寿・障がい福祉課 ☎52-5605☎52-5614 地域包括支援センター ☎52-5613	高齢者福祉、介護保険、障がい福祉等					
	○前田 実知代	竹田 光司	宇山 修介	川田 静江	友信 博美	原田 めぐみ 逢坂 陽光
	菅原 徳枝	西木 照記	(再)藤川 喜代子	大森 愛理	石川 真帆	仁木のどか (新)星野 武元
子どもすこやか課 ☎52-5606 こども家庭センター ☎52-2333	児童福祉、子育て支援、児童手当、みまこ医療、母子相談等					
	◎西岡 英樹	○三宅 幸代	花岡 三子	中津 百恵	荒岡 智子	青山 憲司 長江 美紀
	和泉 純子	大江 未生	中島 優那	小野寺 いつみ	漆原 早月	逢坂 佳那子

経済部 北館4階 ●部長：藤田 伸次

農林課 ☎52-5609	農業振興、土地改良事業、畜産振興、生活改善、林業振興、鳥獣保護等						
	○佐藤 靖子	重長 寿昭	山口 俊尚	切上 明彦	佐藤 桃子	木下 宏也	佐古 敏之
	長岡 裕己	細川 知世	富士本 雅弥	(新)垂水 広斗			
企業応援課 ☎52-1263	商工業振興、労働行政、企業立地推進、創業支援等、サテライトオフィス、デジタル地域通貨MIMACA等						
	○林 暁美	藤澤 浩二	小島 一真	大西 千尋	増居 裕矢		
観光交流課 ☎52-5610	観光振興、観光施設管理、観光イベント、近畿ふるさと会、徳島ヴォルティスホームタウン等						
	○二宮 正経	増井 良和	鍛冶谷 太一	金見 翔太	(新)古川 航大		

建設部 北館4階 ●部長：園木 一昌

都市政策課 ☎52-5607	宅地開発指導、都市計画、道路河川占用、地籍調査、老朽危険空き家対策等						
	○尾形 克人	寄鍵 裕	(再)南 佳幸	緒方 豪人	藤田 剛史	朝倉 康平	板東 章浩
	藤井 峻						
建設課 ☎52-5608	道路、橋梁、排水路、交通安全施設および防犯灯の新設・維持管理、農道・林道整備等						
	○前山 一宏	樫地 貴洋	石田 貴志	(再)小野 洋介	山本 雄一郎	野崎 将平	美馬 宏成
	土井 淳嗣	篠原 唯史	幸平 健佑	(新)前田 桂吾			
住宅・拠点整備課 ☎52-5612	市営住宅管理、住宅耐震化対策、住宅リフォーム等						
	○藤田 慎二	北岡 広一	藤本 直亨	(新)松田 篤資			

会計課 北館2階

☎52-8003	○高尾 寿美	中村 佳代子	塩田 友香	中川 環			
----------	--------	--------	-------	------	--	--	--

議会事務局 南館4階 ●事務局長：篠原 孝志

☎52-8004	○大島 康作	村上 富美	吉田 智彦				
----------	--------	-------	-------	--	--	--	--

農業委員会事務局 北館4階

☎52-8030	○中津 圭二	原田 佳明	大久保 政博				
----------	--------	-------	--------	--	--	--	--

教育委員会事務局 南館3階 ●副教育長：藤本 貴子、◎教育指導監：長江 徹子

教育総務課 ☎52-8010	教育行政の企画調整、教職員の人事管理、学校給食等						
	○伊藤 裕章	花岡 正昭	(再)藤村 孝志	新開 利恵	井手 和輝	佐々木 彩	高橋 深生
	谷口 友紀						
地域学習推進課 ☎52-8011	社会教育、文化財保護、スポーツ振興等						
	○近藤 敦	西岡 健二郎	井口 ひろ	(再)藤田 英雄	小島 靖彦	拜郷 哲也	薦 佑亮
	中川 新						

認定こども園・保育所・幼稚園

穴吹認定こども園は今年度から「公私連携幼保連携型認定こども園」へ移行しました。

江原認定こども園 ☎53-3070	○河野 照栄	小川 綾子	藤川 和代	杉山 真理	丹羽 香菜	三好 睦実	金泉 尚子
	藤田 あゆみ	奥村 沙紀	正木 真弓	大谷 貴宏	柴田 沙織	西浦 奈未可	大池 春菜
	前田 さくら	田村 麻衣	坂東 吏沙	西岡 奈々	垂水 玲己	古谷 萌菜美	坂本 楓佳
	吉川 海月	金澤 晴渚					
脇町保育所 ☎52-1492	○緒方 健三	篠原 千晴	花岡 美由紀	佐川 多恵	正木 順子	澤口 達子	柿窪 恵美子
	河野 舞	武田 美奈子	井上 優	藤浦 有香	藤本 寛子	田邊 結衣	(再)須藤 ふみ子
	笠井 砂織	大村 香織	藤本 あづさ	大橋 裕子	宮武 ひかる	堀 香織	
岩倉認定こども園 ☎53-5533	○藤田 尚美	西岡 あすか	尾形 利江	井村 志津恵	大西 有紀	大上 小百合	天田 比呂子
	谷口 志帆	川西 由紀	川原 梓	久米川 朝美	藤原 舞子	多田 千穂	圓藤 彩菜
	浮津 真生	松井 柚依					
美馬認定こども園 ☎63-3030	○南後 きみ子	井口 静代	佐古 こずえ	長瀬 祥子	佐藤 恵子	廣岡 かずみ	田邊 弘
	平岡 美都保	尾形 みほ	松下 千尋	藤本 美由紀	笠井 まき	高井 徳子	篠原 朱美
	近藤 静香	北岡 あゆみ	三好 里枝	竹岡 陽香	長江 真依	國見 京加	見定 枝莉
	真鍋 知紘	田邊 梨花	田岡 真菜	財田 倅歩			
脇町幼稚園☎52-0086	○蔭山 苗美	石川 佳代子	福見 みのり	(再)田所 真理	空山 里奈		
木屋平幼稚園☎68-3733	鎌田 恵美子						

給食センター

美馬市学校給食センター☎52-1539	○山口 慶子
---------------------	--------

出向・派遣

吉野川環境整備組合☎52-2388	●大森 晃	逢坂 肇
美馬地区広域行政組合☎55-2501	田所 勉	
徳島県後期高齢者医療広域連合	緒方 寛和	
徳島県庁	山口 明大	安西 裕也
(一社)そらの郷	逢坂 一至	
徳島県消防防災航空隊	奥村 隼	

令和5年度退職者

3月31日付で次の皆さんが退職されました。(順不同、敬称略)

氏名	退職時職名
藤本 仁司	監査委員事務局 事務局長(次長級)
見立 貞治	保険福祉部 次長
大野 昭史	保険福祉部 次長
南 佳幸	西阿老人ホーム組合 施設長(課長級)
藤井 美恵	保険健康課 看護師長
田所 真理	脇町幼稚園 園長補佐
須藤 ふみ子	穴吹認定こども園 総括調理員
山下 隆義	三島会館 館長補佐
川原 彩華	長寿・障がい福祉課 主事
渡瀬 恭子	脇町保育所 保育士
前田 桃香	美馬認定こども園 保育教諭
佐藤 実樹子	穴吹認定こども園 保育教諭
續 敬介	消防本部警防課 主事

市民環境部 北館2階

●部長：伊内 公一

市民課 ☎52-8001	住民基本台帳、印鑑登録、戸籍、外国人登録、マイナンバーカード等						
	○中川 栄治	宮内 聡美	西村 裕則	奥森 三紀	中田 久美	鈴木 理恵子	上田 絵梨奈
	栗本 玲菜	宮内 杏唯	(新)三橋 聡子				
脇町市民サービスセンター☎52-5600	○関 和也	原田 慶子	宮武 紫織				
美馬町市民サービスセンター☎63-3111	○逢坂 雅史	鴻池 正彦	西岡 美和	三好 明美	清水 真也		
木屋平市民サービスセンター☎68-2111	◎大岡 信隆	小原 浩幸	高橋 真治	棚上 和子	(新)勢古 博信		
くらし・人権課 ☎52-8009	地域活性化、自治会連絡調整、デマンドバス、人権啓発、男女共同参画、消費者行政、交通・防犯等						
	○仲 正敏	前田 龍昌	逢坂 和憲	藤島 真希	小山 康菜	林 愛哉	
文化会館☎63-4646	長江 浩司	(再)伊東 利枝子					
三島会館☎53-6124	大塚 敏宏	(再)脇 誠治					
環境課 ☎52-8020	ごみ、飼い犬に関すること等						
	○藤澤 正道	井奥 福之	武内 貴之	(再)中川 貴志	櫻間 健太郎		
ふるさと回帰推進課 ☎52-8129	ふるさと納税、地域交流センターミライズの施設管理、移住・定住関係等						
	◎住友 啓五	宮田 莉沙	柏岡 秀也				

水道部

南館3階

●部長：藤重 久

令和6年度から下水道に関する業務は水道部で行います。

施設課 ☎52-2350	上下水道施設の維持管理、新規申込等						
	◎山川 一美	金崎 博之	中山 周治	乾 裕宣	蔭山 貴基	(再)新居 裕康	前田 一樹
	(新)上野 光生						
経営管理課 ☎52-2511	水道料金、下水道使用料、水道の開・休栓、下水道の使用開始・休止等						
	○小倉 進	宮浦 瑞恵	宮武 航平	宮田 峻	山田 智紀	眞鍋 勇貴	小島 里菜

消防本部

●消防長：根本 賢一

総務課 ☎52-3061	◎金崎 満男	吉村 仁志	田中 雄太	逢坂 真人	葛籠 寛人	緒方 潤	藤川 修平
	坂本 光希	金崎 柊人					
予防課	○知野 昌寿	棚上 寿和	佐藤 輝謙	工藤 正人	眞鍋 優	大館 直樹	緒方 亮介
	藤村 将嗣	佐竹 真	藤田 悠輔	中山 将仁	石川 祐人		
警防課	◎喜多 孝治	近藤 寛	大谷 直哉	片岡 孝樹	中妻 秀仁	畑中 昌典	谷本 慎二
	丸山 賢悟	國見 建太	尾方 賢一	田邊 慶太	北岡 和人	武岡 拓海	
救急救助課	○西川 猛司	石川 英樹	西村 正照	奈良井 光宏	田邊 諒	梶谷 勇斗	藤川 侑己
	長谷 昌典	塩田 孝輔	柿原 克哉	眞鍋 克志	長谷 仁嗣	熊澤 大輔	榎丸 雅望
	佐藤 弘都						
通信指令課	○谷 和夫	三宅 純也	松本 大輔	藤林 良樹	北岡 拓也	南後 尚幸	中川 達朗
	小笠 真	熊井 誠	高田 英幸				